

脱炭素に「触れ、学び、取り組む」ことで生活者の意識を変える第一歩を  
「チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム (CCNC)」設立  
創発型実証実験「みんなで減CO2(ゲンコツ)プロジェクト」開始

株式会社ユーグレナ

株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、代表取締役社長：出雲充、以下「ユーグレナ社」）は、株式会社日本総合研究所（以下「日本総研」）と、Daigas エナジー株式会社（以下「Daigas エナジー」）、アサヒグループジャパン株式会社（以下「アサヒGJ」）、アスエネ株式会社（以下「アスエネ」）、サラヤ株式会社（以下「サラヤ」）、三幸製菓株式会社（以下「三幸製菓」）、株式会社スギ薬局（以下「スギ薬局」）、日本ハム株式会社（以下「日本ハム」）、株式会社万代（以下「万代」）と共に、生活者の脱炭素に係る意識・行動変容を促すことで、企業の脱炭素の取り組みを加速化させ、脱炭素社会を構築することを目的に、「チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム (CCNC: Challenge Carbon Neutral Consortium)」(以下「CCNC」)を設立します。

今後 CCNC では、日用品や食料品のメーカーを中心に、卸、小売流通、サポーターなど順次参加者拡大に努め、コンソーシアムの活動を推進します。

ユーグレナ社は、当社のありたい姿であるユーグレナ・フィロソフィーとして「Sustainability First (サステナビリティ・ファースト)」掲げ、サステナビリティを軸とした事業を展開し、事業や商品を通じて、お客様、社会、そして地球がサステナブルになることを目指しております。CCNC に参画し、参画企業および生活者をはじめとした様々なステークホルダーとともに脱炭素社会の実現に挑戦します。

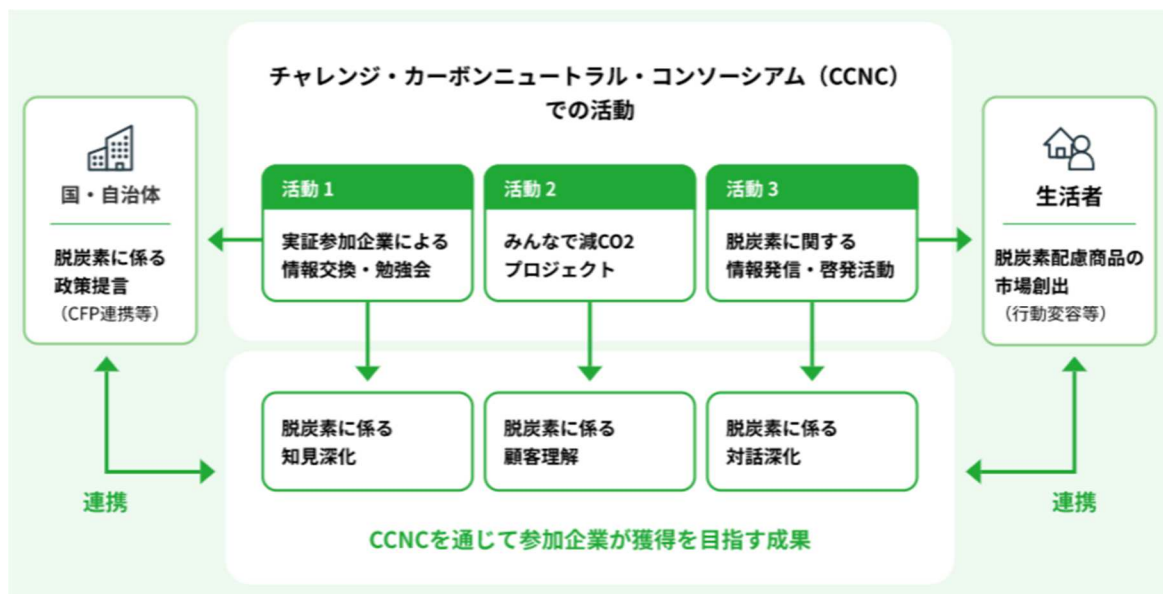
### 【「チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム (CCNC)」活動概要】

CCNC では、生活者が脱炭素の取り組みに触れて認知を広げ、学びを通して楽しみ、興味をもって自分ゴト化する機会を用意し、生活者とともに脱炭素社会の実現に挑戦します。今後、①実証参加企業同士の情報交換・勉強会、②みんなで減CO2(ゲンコツ)プロジェクト、③脱炭素に関する情報発信・啓発活動、の3つの活動を展開します。

日本総研は活動全体の主催者としてコンソーシアムの活動全体を企画・推進します。Daigas エナジーは脱炭素支援パートナーとして脱炭素に係るソリューション提供や勉強会を主導します。また、アサヒGJ、アスエネ、サラヤ、三幸製菓、スギ薬局、日本ハム、万代、ユーグレナ社の各社は、商品や売場の提供、カーボンフットプリントの算定など各社の役割のもとコンソーシアム活動を展開します。

さらに、松村真宏教授（大阪大学大学院経済学研究科）、辻田幸広教授（京都精華大学マンガ学部マンガ学科）、石鍋大輔准教授および川向正明非常勤講師（京都芸術大学芸術学部キャラクターデザイン学科）がコンソーシアムのサポーターとして参画し、施策やコンテンツの開発に係る協力・助言を行います。

## <活動全体イメージ>



### ■「チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム (CCNC)」の紹介ウェブサイト

CCNC の設立趣旨や活動内容の詳細は、下記 URL をご覧ください。

**CCNC** | チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム

<https://www.greenmarketing-lab.com/ccnc/>

### 【「みんなで減 CO2 (ゲンコツ) プロジェクト」活動概要】

日本総研と CCNC 参画企業が中心となり行う協創型実証実験「みんなで減 CO2(ゲンコツ)プロジェクト」は、カーボンニュートラルという難問について、企業と生活者がともに普段の生活の中で、「触れる」、「学ぶ」、そして解決へ向けて「取り組む」ことを促進するプロジェクトです。

本プロジェクトでは、「大人から子どもまで、脱炭素を楽しく・わかりやすくお伝えし、真面目だけじゃない、身になる学びの機会の提供」をコンセプトに、スマートフォンアプリや店舗・商品を通じたクイズや動画コンテンツ、親子参加型の体験イベントなど様々な施策を提供予定です。

なお、2024 年 1 月頃を目途に CCNC 参画企業であるスギ薬局の東京・名古屋・神戸の 3 店舗および万代の大阪の 1 店舗にて、生活者が普段のお買い物行動の中で、カーボンニュートラルについて「触れる」、「学ぶ」、そして解決へ向けて「取り組む」ことを促進する実証実験を実施予定です。



## ■「みんなで減 CO2（ゲンコツ）プロジェクト」の紹介ウェブサイト

「みんなで減 CO2（ゲンコツ）プロジェクト」の詳細は、下記 URL をご覧ください。

<https://www.greenmarketing-lab.com/genco2/>

<株式会社ユーグレナについて>

2005 年に世界で初めて微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の食用屋外大量培養技術の確立に成功。微細藻類ユーグレナ、クロレラなどを活用した食品、化粧品等の開発・販売のほか、バイオ燃料の製造開発、遺伝子解析サービスの提供を行っています。また、2014 年より行っている、バングラデシュの子どもたちに豊富な栄養素を持つユーグレナクッキーを届ける「ユーグレナ GENKI プログラム」の対象商品を、継続的に実施。「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」をユーグレナ・フィロソフィーと定義し、事業を展開。<https://euglena.jp>

